

# 若鷹

笑顔であいさつ日本一

福山市立鷹取中学校だより  
2020年(令和2年)1月7日



## “2020年を素晴らしい年に”

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年に引き続き鷹取中学校の教育活動に対し、保護者、地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。



3学期のスタートにあたり、始業式で次のような話をしました。

3学期は、4月から始まる新しい学年や進学先で力を発揮するためのウォーミングアップの大切な学期です。つまり、「3学期は次の年度のゼロ学期」というわけです。常に次のステージの自分をイメージして、努力を怠らず、今の一步を確実な歩みにしていくことが、4月からの新学年に繋がるというものです。

1年生は中学生になって10ヶ月が過ぎようとしています。鷹取中学校の生徒としての生活にも慣れ、制服が板についてきました。4月には新入生が入学してきます。2年生としてカッコよさを背中で見せる、新入生を支えられる力を、この時期に養いましょう。

2年生は大きな行事を迎えるごとに活躍し、それを超えるたびに成長の跡が見られたと言われる学期に、最上級生になる前の締めくくりをしっかりとしましょう。

3年生は、義務教育のまとめの学期です。人の心や気持ちを汲み取り、思いやれる立派な人として成長し、最上級生としてのリーダーシップを発揮した生活を送るとともに、進路決定に向けて全力を尽くしましょう。

そのためには、一人一人自分が何をしなければならぬかをしっかりと考え、判断し、行動することで「子年」を素晴らしい年にしましょう。

2020年は東京オリンピックが開催される記念すべき年です。一人一人が成長できるすばらしい年にしてくれること、そのための努力を続けてくれることを期待しています。

## “福山市中学校駅伝競走大会 優勝”

12月24日(火)竹ヶ端運動公園陸上競技場で、第57回福山地区中学校新人駅伝競走大会が開催され、本校からは95名の生徒が参加しました。部活動対抗においては、男子テニス部が7位、女子陸上部が5位と健闘し、学校対抗においては、男女ともに優勝しました。誰一人途中であきらめることなく、真剣に走りタスキをつないだことは、見る人に大きな感動を与えてくれました。応援した生徒を含めて、駅伝の楽しさを感じたのではないかと思います。



## “13R 福山市の広報の表紙に”

福山市の広報1月号の表紙を、本校13Rの生徒が飾りました。全ての子どもたちが学習意欲や知的好奇心を発揮できる「子ども主体の学び」づくりに本校も取り組んでいるところです。1年生は英語の授業において、教科書を年間5回繰り返すラウンドシステムを取り入れ進めています。福山市の広報に紹介されますのでご覧ください。

